

# 平戸市地域おこし協力隊 令和6年10月活動報告書



## 《自己紹介》

### 園田 美貴(そのだ みき)

出身地:長崎県平戸市(40年ぶりのUターン)

活動地:紙漉の里ふれあい施設(平戸市山中町)

## 《活動の内容》

### 紙漉の里ふれあい施設の管理運営

- ★地域の方の交流の場として、イベントを企画します!
- ★観光客の方にも来て頂ける場所にします!
- ★紙漉の里のイベント情報を発信します!

## 10月の来館者数 54名

### 活 動 内 容

#### 大学生から取材と受けました!

10月2日(木曜)、大正大学地域創生学部地域創生学科の3年生渡辺真由子さんが来館してくれました。Uターンした私への取材とのことで、「なぜUターンしてきたのか」、「Uターンしてきて不便に感じたことはないか」、「平戸の魅力は?」などの質問がありました。



わたしが平戸に戻ろうと決めたのには、いくつもの出来事が重なったからでした。60歳を前にして、もっとゆったりとした日を過ごしたいと思ったのがいちばんかな~とおもいます。不便さは、都会と比べると多々ありますがそれは工夫次第で解決できます。また、何よりも自然に囲まれ他の地域と比べて地震が少ない、そして魚が新鮮でおいしい、自慢できるところです。都会に住んでいたからわかる平戸の魅力は今後は市外から来られたお客様へ自慢していきたいと思えます。

大正大学の渡辺さんは、今は東京での生活ですが将来は地元の佐渡へ帰ろうと決めてるそうです。しっかりとした意志を持っている大学生でした。わたしも学ぶことが多くあった一日でした。

#### イベント開催★陶芸ワークショップ

10月20日(日曜)、佐々町のあめつちWORK江口朋子先生のご指導のもと、手びねりで作る陶芸教室を開催しました。9名の方に参加していただきました。当日は、風が強く肌寒い一日でしたが、



和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。わたしは、不器用のなのでうまくできるのか不安でしたが、先生のサポートもあり二点作ることができました。参加者のかたで旦那さまの還暦祝いに贈ろうと頑張って黙々と手びねりをしていたかたもいらっしゃいました。一か月後の出来上がりが楽しみです!(^)!

こういうイベント等を通じて、たくさんの方がこの紙漉の里を訪れ、自然の中での体験学習や交流ができるよう、地域おこし協力隊として何ができるのか模索しながら活動していきたいと思えます。まずは、心地よく施設を利用してもらえるよう、日々の清掃を頑張りたいと思



施設利用の際は、事前の予約をお願いします。 ☎ 0950-24-2232